一般社団法人
大阪市一般廃棄物適正処理協会

一般社団法人　大阪市一般廃棄物適正処理協会は、大阪市内から排出される、一般廃棄物の処理を適正かつ円滑に行うための知識･技術の向上、業者モラルの遵守に努め、来るべき循環型社会に対応できる経営基盤の確立を図るとともに、行政当局･排出事業者との連携による廃棄物の減量･リサイクルを推進し、大阪市の衛生的かつ清潔快適な都市づくりと、よりよい社会･市民生活の実現に寄与することを目的として大阪市一般廃棄物収集運搬業許可業者が設立した団体です。

事業概要

(1)社員のためにする教育、研修、福利厚生事業
(2)社員相互の交流と親睦のための事業
(3)社員たる事業者の経営に関する相談、指導、助言に関する事業
(4)一般廃棄物収集運搬事業の経営実態及び利用者ニーズに関する調査事業
(5)排出事業者及び市民とのパートナーシップの構築や減量リサイクルの推進に必要なサポート体制の確立
(6)行政機関及び関係団体への建議、協議、陳情及び協力
(7)前各号に掲げる事業に附帯する又は関連する事業

法人概要

法人名	一般社団法人 大阪市一般廃棄物適正処理協会		
代表理事	林　博之		
所在地	〒556-0003 大阪市浪速区恵美須西2-14-27 大清連会館3階		
TEL	06-6648-5311	FAX	06-6648-5388
URL	http://osakaipk.or.jp/	E-MAIL	ippai-osc@ivy.ocn.ne.jp
設立	2002(平成14)年4月	社員数	270社(2018年8月末現在)
承認団体	大阪市清掃連合協同組合、大阪市同和衛生事業協同組合、大阪廃棄物事業協同組合、大阪市環境事業組合、新関西清掃事業組合		

法人の沿革

2002(平成14)年4月1日	大阪市一般廃棄物適正処理協会として設立
2005(平成17)年12月26日	法人化により、有限責任中間法人 大阪市一般廃棄物適正処理協会となる
2006(平成18)年12月1日	中間法人法廃止により、一般社団法人 大阪市一般廃棄物適正処理協会となる

法人組織図

業界改革プランの推進

大阪の未来のために日本最高水準のプロ集団を目指して、2012（平成24）年4月に業界改革プラン21（現在プラン18）を策定し、業界改革に積極的に取り組んでいます。

業界改革 プラン18（計画期間 2015.5~）

計　画　名
1 各種資源物ヤードの運営
2 排出者へのコンサル業務（管理業務）
3 協業化の推進
4 財務購買委員会による定期的な監査の導入
5 共同購入体制の構築
6 業界広報活動の推進
7 リサイクル実績報告集計と業況把握
8 排出者アンケートの実施
9 優良事業者及び従事者認定制度
10 各種講習会の開催（安全講習会等）
11 環境経営の推進（エコアクション21）
12 異業種並びに他都市の先進事例紹介
13 エコドライブの推進
14 次世代収集運搬にかかわる機器の紹介
15 古紙コンテナ運営・管理
16 顧客対応の充実
17 社会貢献（大阪の街をよくする基金 ライフキャップ運動）
18 社会貢献（公園清掃、献血など）

法人への入会メリット

1.情報のご提供及び共有

行政機関からの通知、法改正、予想される今後の動きなど、協会からはもちろん、協会員同士で情報の共有ができます。

2.案件のご紹介が可能です

廃棄物処理に関して協会にお問い合わせいただいた排出者様へは、エリアごとに協会員をご紹介しております。

各種活動

本協会が策定した業界改革プランを着実に推進していくために、次のような各種活動を行っています。

企画運営委員会

再生可能な紙類のリサイクル推進事業（H24.12～）

大阪市が平成25年10月から実施した「再生可能な紙類の焼却禁止」により別途回収できない少量排出事業者様などの受皿として、焼却工場に協会が場所を借受け、リサイクル協力会社のコンテナを設置し、再生可能な紙類のリサイクル推進に取り組んでいます。

エコドライブ推進活動

国が普及促進のために取りまとめた「エコドライブ10のすすめ」から毎月１項目を決めて協会員に周知し、みんなで取り組む事で、良質のドライバーを目指すよう努めています。

財務購買委員会

協会財務運営の定期的監査の実施、高額什器の導入にかかる審査や共同購入体制の検討などを行っています。

能力開発委員会

一般廃棄物従事者講習会･交通安全講習会 等

一般廃棄物の収集運搬事業は、生活環境の保全及び公衆衛生の向上において重要な役割を担っています。そのため、公共サービスの底上げ、業界の資質向上や健全化を目的とした講習会を、経営者ならびに実務スタッフ（営業･事務･作業担当者等）を対象に開催しています。

政令指定都市一廃交流会議

各政令都市の業界団体における課題や情報の共有、意見交換の場とし毎年開催される交流会議に参画し、当協会の課題解決に向けた一助としています。

広報委員会

資源ごみ分別回収

ごみ減量（3R）の取組の一環として協会員が資源化（リサイクル）可能なごみの分別回収を行っており、実績報告を毎月受けてデータ化し、公開しています。

広報誌の発行

一廃協や協会員の活動、身近で起きた廃棄物事情などを排出者様に広く知って頂きたいと願い、イラスト等を取り入れた広報誌を発行しています。

ライフキャップ委員会

再生資源であるペットボトルのキャップを集めて売却し、そこから得た収益を環境･教育･文化･医療などに役立てようと、「大阪の街をよくする基金　ライフキャップ運動」を行っています。

Heart of Osaka おもいやり
大阪の街をよくする基金
ライフキャップ運動

[教育] 小学生へ鉛筆寄贈

[文化]
大阪府下の児童養護施設･ファミリーホームの子供たちを招待してコンサートを開催しました。
協力:OsakaShionWindOrchestra

[環境]不法投棄防止の看板寄贈

[医療] 車椅子の寄贈

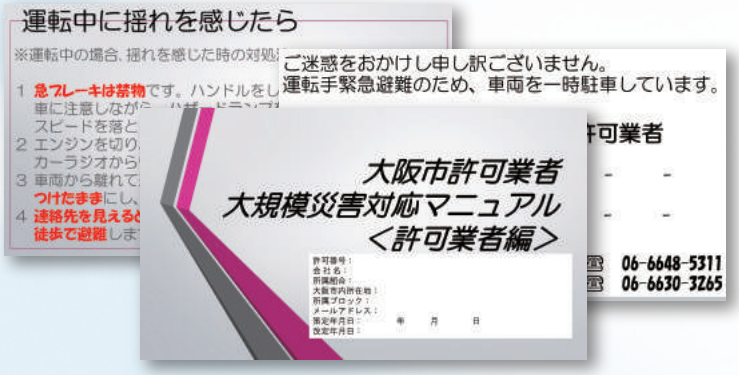
大阪マラソン

3万人ものランナーが大阪の名所･旧跡を疾走する大阪マラソンの開催に伴い発生する一般廃棄物の収集運搬に第2回大阪マラソン（OSAKA MARATHON2012）から協力しています。

災害協定 Working Group

平成29年（2017）年3月21日（火）
災害時の応急対策活動において、迅速かつ円滑に大阪市と連携･協力できるよう、大阪市と当協会でワーキンググループを立ち上げました。

平成29（2017）年10月12日（木）
［災害時における廃棄物の処理等の協力に関する協定］を大阪市と締結しました。



大阪市許可業者 大規模災害対応マニュアル

各許可業者が平常時から心構えを持つため、［大阪市許可業者大規模災害対応マニュアル］を全協会員が作成し備えています。

防災訓練（年2回）

大阪市と合同で、大規模災害対策訓練を行っています。大阪市と協会および協会員との連携を円滑にするよう、訓練を重ねる事で「もしも」の際の対応強化を図ります。

大阪市との定例意見交換会

年に1度、大阪市との意見交換会を行っています。大規模災害対応マニュアルの見直しや、取組み等の報告や確認などを行い協議します。

一廃協イメージキャラクター

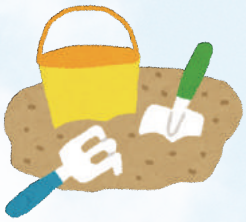
平成25年2月に200件の応募から選ばれました。

名前	きれーたん
特徴	元気で頑張り屋さん。親しみやすく、明るい性格。 全身でキレイな大阪の街づくりをアピールします。
Twitter	https://twitter.com/kire_tan
facebook	https://www.facebook.com/ 一般社団法人-大阪市一般廃棄物適正処理協会-429026160570447/

青年部

公園清掃

大阪市24区の公園へ出向き、市民が安全に遊べるように砂場を清掃しています。



社会科見学会

小学校へ訪問して、ごみ収集車の説明会を開きました。

献血（年2回）

春と秋に難波グリーンガーデンで行っています。

救命講習会

他都市との勉強会

Osaka Waste Proper Disposal Association

Daiseirenkaikan 3F, 2-14-27, Ebisu nishi, Naniwa-ku Osaka-shi
Osaka, 556-0003, Japan
TEL 06-6648-5311 / FAX 06-6648-5388
ippai-osc@ivy.ocn.ne.jp
http://osakaipk.or.jp/